

USHA JAPAN 第 46 回定例会議事録

開催日時：2024 年 4 月 20 日（土）15:00～15:50

開催場所：Zoom

議長：酒井

書記：苗村

出席者：酒井、神崎、河田、苗村（順不同、敬称略）

1. 報告事項

1) 動画作成の進捗状況（河田、苗村）

現在、来日したネパール人技能実習生を対象として、日本文化への適応を促す目的で情報提供となる動画を作成している段階である。前回の会議では各資料を共有し、ブラッシュアップに向けた様々な意見を共有することができた。前回の会議を経て、今回は指摘がなされた点を修正し再度内容を共有した。

修正点としては漢字にはルビを振り、スライドにおける文字数の削減やイラストの多用により視覚的にも理解がなされやすいように工夫をした。用いられている表現や内容が抽象度が高く理解しにくいという意見もあり、次回会議に向けて再度修正を重ねる予定である。抽象度が高く理解しにくい表現や説明に関しては、実際の事例等を情報収集し、紹介することでより一層日本文化への理解が得られやすいのではないかという意見が出た。

性と生殖に関するスライドの「妊娠後の過程」に関しても今後イラストを差し替え、理解されやすいように編集していく予定である。活用しているイラストの出典が異なり統一感がなかった為、次回に向けてイラストの種類も統一していく。

2) 補助金獲得について（酒井・神崎）

プログラム運用資金の獲得に向けて公開され始めた補助金の情報を共有した。ベースラインサーベイに関する資金はまた別で獲得する予定の為、更なる情報収集や積極的なアプローチが必要である。活動方針としては在日ネパール人の支援に留まらず、ネパール現地の支援や活動への波及を目指して活動していく。

3) 今後の活動方針に関して（酒井）

会員向けのニュースレターの作成や、同じくネパールを対象に支援をしている NGO 団体との連携の強化、USHAJAPAN ホームページの更新頻度をあげる等の課題について共有した。日本国内で収集できるネパール国の現状は情報量として限界がある為、ネパールで活動しているスタッフとの情報共有を積極的に行い発信していく必要がある。

以上

次回会議：2024 年 5 月 18 日（土）15:00～